



国際ロータリー第2840地区 世界を前進させる力!!

長期 青少年交換 [1年交換プログラム]



新しい経験や
文化の違いを受け入れます

■ロータリーとは

ロータリーは、地域社会のボランティアから成るグローバル・ネットワークです。事業・専門職務のリーダーや地域社会のリーダーであるロータリーの会員は、世界中で人道的奉仕活動を行い、職業における高い道德基準を奨励し、親善と平和を築くために尽力しています。非識字、疾病、飢餓、貧困、きれいな水の不足、環境問題といった今日の課題に取り組むため、33,000を超えるクラブがさまざまな活動を展開しています。詳細は国際ロータリー (youthexchange@rotary.org) までお問い合わせください。

■長期青少年交換

長期の交換プログラムは通常1年間とされ、海外の学校に通い、ホストファミリーと生活を共にします。受入国の文化をより深く理解するため、滞在中は少なくとも2つ、可能であれば3つのホストファミリーと生活することになります。安全を第一に考え、受入側のロータリー・クラブは、入念にホストファミリーを審査・選考します。

人々と出会い、生涯にわたる
国際的友情を培います。



母国の親善使節として
行動します

【参加資格】

ロータリー青少年交換プログラムは、年齢15～19歳までの学生を対象としています。参加の資格があるのは、地域の地域社会でリーダーシップを発揮し、平均以上の学業成績を収めている学生です。申請者はまた、異国での生活を十分に体験し、優れた文化親善使節となるために、物事に柔軟に対応し、新しいことに挑戦する意欲を備えている必要があります。すべての申請者は地元のロータリー・クラブから推薦を受けた学生に限られ、申請書に記入し、口頭面接を受けなくてはなりません。

【プログラムの費用】

プログラムはロータリー・クラブの会員によって管理運営されており、かかる費用は可能な限り低く抑えられています。費用は国や地区によって異なります。詳細は地元のクラブや地区へお問い合わせください。通常、交換学生とその両親あるいは保護者が、下記の費用を負担することになっています。

- ・往復の航空運賃
- ・医療、事故、疾病をカバーし、受入側と派遣側のクラブおよび地区が義務づける補償内容を満たす旅行保険
- ・パスポートとビザを含む旅行に必要な全ての書類
- ・小遣い、付随的旅行およびツアー
- ・語学研修キャンプ、文化オリエンテーションや説明会
- ・交換期間中の予定せぬ出費に備えた緊急用資金

【申請方法】

ロータリー青少年交換は、地元単位で運営され、申請者は地元のクラブおよび地区から推薦を受ける必要があります。ロータリー・クラブは200以上の国や地域に存在し、そのほぼすべての地域で青少年交換が行われています。地元のクラブが青少年交換プログラムに参加しているかどうかは、クラブにお問い合わせください。ウェブサイト (www.rotary.org、画面下の「日本語」をクリック) の「クラブ所在地検索」を使って最寄りのロータリー・クラブを見つけることができます。地元のクラブまたは地区の青少年交換委員長と連絡を取った後、次の段階として、地元地域のクラブ会員から事前選考用紙に記入するよう求められる場合があります。地元地区の委員長およびクラブの案内に従って、すべての申請手続きを行い、面接試験を受けます。

青少年と接する際の 行動規範に関する声明

国際ロータリーは、ロータリーの活動に参加するすべての青少年のために安全な環境をつくり、これを維持するよう努める。ロータリアン、その配偶者、その他ボランティアは、接する児童および青少年の安全を考え、肉体的、性的、および精神的な虐待から彼らの身を守るため、最善を尽くす責任がある。



●体験報告

私はこの1年とても充実していました。アメリカ行事、Halloween, thanksgiving, Christmas, Easterはもちろんボーイスカウトのイベントにも参加しました。美術の授業では沢山の作品を作り、学校代表にもなりました。また英語と美術のAwardを頂いたり、卒業式でスピーチをしdiplomaも頂きました。

New York Cityはもちろん、最後のBUS TRIPでは1ヶ月106人の留学生と一緒にアメリカ中を旅行し、国立公園や沢山の有名な場所に行くことができました。特にGrand Canyonはとても広く、鳥肌が立つぐらい感動しました。

また、アメリカの文化に触れるだけでなく日本の文化を伝える事も出来ました。特にホストファミリーとのふれあいの中で日本食を作ったり、折り紙を教えたり、習字を書いてプレゼントし、大変喜ばれました。

このような素晴らしい体験ができたことは、ロータリーのみならず、そして両親のおかげです。このような機会を与えていただき、ありがとうございました。【布施川 敦子】



●体験報告

私のアメリカ生活の中で一番楽しかったことは、ロータリーのオリエンテーションなどでした。最初のオリエンテーションは10月にあり、そこでたくさんの国々からきた留学生たちとバッチを交換しあったり、すぐに仲良くなり時間が過ぎるのがあっという間でした。それからディズニーワールドトリップ、スキートリップと様々な行事があり、違う国の人同士が英語で話しているのを見ると、英語が凄いなと、とても感動しました。皆と話したい気持ちが私の英語力を伸ばしてくれました。本当に留学できて良かったです。かけがえのない1年になりました。【矢端 名結】

2010-2011年度 国際ロータリー第2840地区

福田ガバナー事務所 青少年交換委員会

〒370-0026 群馬県前橋市大手町1-11-3/TEL.027-243-2840/FAX.027-220-5183
[E-mail] fukuda@rid2840.jp [URL] http://www.rid2840.jp



国際ロータリー第2840地区 2010～2011年度

青少年交換プログラム 一年交換学生募集要項



派遣国

アメリカ（第5100地区オレゴン州・第7170地区ニューヨーク）他



派遣期間

2011年8月～2012年7月



応募資格

- 1) 対称年齢は15歳～19歳の学生
- 2) 心身ともに健康な、群馬県内の学校に在籍する学生
- 3) 学内成績が中程度以上（であることが望ましい）
- 4) 地区内ロータリークラブが推薦する学生であること
- 5) 推薦ロータリークラブと共に来日学生のホストファミリーとして参加できること



選考試験

12月初旬に県内で実施の予定（面接と簡単な筆記試験）



派遣学生が負担する費用

- ・渡航に関する費用
（目的地までの往復航空運賃、障害保険加入料、渡航手続き費用など）
- ・留学先での衣類や個人的な費用
（ホームステイですので食事・学費はロータリークラブが負担します）



申し込み方法

- ・受付期間：2010年7月1日募集開始、11月末日締め切り
- ・提出書類 申込み用紙1部 レポート1部
（交換学生になりたい理由、交換中・交換後の抱負などを原稿用紙600～800字程度にまとめて下さい）
- ・学生を推薦しようとするクラブは、別紙申込み用紙（HPよりダウンロードできます）に
クラブ会長が署名の上、学生のレポートと共に下記の青少年交換委員会まで郵送して下さい。
書類確認後、選考試験の案内を推薦クラブ・学生の双方に通知致します。



その他

合否は決定次第、各推薦クラブ会長と学生宛に通知致します。
合格者はその後、RI所定の留学申請書一式を作成し、当地区委員会に提出することとなります。
委員会は本人の留学希望先を考慮に入れ、各国地区委員会と交渉を進め、
受入ロータリークラブが内定します。
この際、必ずしも本人の希望する地区・国とならないこともあります。



お申込み

書類の請求及びお問い合わせは下記までお願い致します。

国際ロータリー 第2840地区（群馬県）福田ガバナー事務所

〒371-0026 群馬県前橋市大手町1-11-3

TEL 027-243-2840 FAX 027-220-5183

【E-mail】fukuda@rid2840.jp

【URL】<http://www.rid2840.jp>



国際ロータリー第2840地区 2010～2011年度

一年交換プログラム申込み用紙

年 月 日

ふりがな 氏 名	生年月日		
	年 月 日生		
住 所 〒 -			
電 話 番 号		メー ル ア ド レ ス	
学 校 名			学 年 年
あなたの趣味・活動・興味のあること等			
学校での課外活動			
学習したことのある外国語（学習年数）			
過去の海外旅行経験 ない ・ ある （国名 ）			

私は、国際ロータリー 一年交換プログラムへの参加を希望します。

申請者署名

保護者署名

当クラブは上記学生を国際ロータリー 一年交換学生として推薦します。

スポンサークラブ名

スポンサークラブ会長署名

国際ロータリー 第 2840 地区（群馬県）福田ガバナー事務所

〒 371-0026 群馬県前橋市大手町 1-11-3

TEL 027-243-2840 FAX 027-220-5183

【E-mail】 fukuda@rid2840.jp

【URL】 <http://www.rid2840.jp>